

# 不明熱

敵の姿をとらえるための

## 目的別インデックス

### ■ “不明熱” の基本を確認

● 不明熱の分類	基礎編-1 表1	13
● 年代別不明熱の最終診断分類	基礎編-1 図1	15
● 不明熱となりうる代表的疾患	基礎編-1 表2	16
● 不明熱になりやすい条件と当てはまる疾患の例	基礎編-1 表3	18
● 不明熱の診断プロセスにおけるアルゴリズム	基礎編-2 図1	27
● 不明熱の患者への病歴聴取のポイント	基礎編-3 表1	33
● 不明熱の患者への身体診察のポイント	基礎編-4 表1	40
● 不明熱の診療で重要であるが、 研修医が苦手とする身体診察手技の一例	基礎編-4 表2	43

### ■ 「不明熱」 + 「α」 → 考えなければならない病態・疾患

● 「+ α症状」を示す疾患例	基本編-3 表1	33
● 単関節炎	Case1 表3	54
● 皮疹	Case2 表1	66
● 咳	Case3 表1	84
● 多関節痛と皮疹	Case5 表1	114
● 腹痛	Case7 表1	153

### ■ 次の状況で考えなければならない病態・疾患

● 抗菌薬を投与していても解熱しない	Case1 表1	51
● 解熱後再度発熱するパターンをくり返す	Case3 表2	87
● 治療開始後に症状が悪化	Case5 表5	125

### ■ 臨床上のポイント (病態・疫学・症状・診断・治療のkey)

● 肛門周囲膿瘍	Case1 表5	60
● 結節性多発動脈炎 (PAN)	Case2 表4	78

● 血管内リンパ腫 (IVL)	Case3 表 3	91
● 詐病	Case4 表 1	102
● 虚偽性障害	Case4 表 2	105
● 心因性発熱	Case4 表 4	110
● 成人発症 Still 病	Case5 表 2	119
● 血球貪食症候群	Case5 表 4	124
● 日本紅斑熱	Case6 表 2	135
● デング熱	Case6 表 3	141
● 結核	Case6 表 5	149
● 自己炎症疾患	Case7 表 3	159
● 家族性地中海熱	Case7 表 4	162

## ■ 「不明熱」の原因となりやすい代表的な疾患

● 感染症	Case1 表 6	61
● 膠原病	Case2 表 5	79
● 悪性腫瘍	Case3 表 5	93
● 自己炎症疾患	Case7 表 5	162

## ■ その他 鑑別に役立つあれこれ

● 腰痛の red flag sign (赤旗徴候)	Case1 表 2	52
● 結節性紅斑をきたす疾患	Case2 表 2	72
● 小球性低色素性貧血の鉄代謝マーカーによる鑑別	Case2 表 3	73
● 詐病と虚偽性障害の違い	Case4 表 3	107
● 感染・炎症による発熱反応と心理的ストレスによる 体温上昇の機序	Case4 図 4	110
● つつが虫病と日本紅斑熱との比較	Case6 表 1	135
● 渡航後に発熱をきたす主な疾患	Case6 表 4	142
● 自己免疫疾患と自己炎症疾患の違い	Case7 表 2	159
● 自己炎症疾患と周期性発熱症候群との関係	Case7 図 2	160
● 遺伝子診断施行時の流れの概略図	Case7 図 3	164